※内容一部抜粋　※純也パート

純也　「（胸へキス数回）」

純也　「（キスをしてからそのまま口で胸を愛撫数秒）」

ヒロイン、純也の頭を撫でる。

純也　「（口で愛撫を続けながら）……ふふっ、頭撫でんの……？」

ヒロイン、頷く。

純也　「（口で愛撫を続けながら）……好きだよね、それ」

ヒロイン「なんか……すごい甘やかしたくなっちゃう……」

純也　「（口で愛撫を続けながら）……甘やかしたくなる？（笑）　そっか……」

純也　「（ヒロインを少し見上げて）じゃあ……そのまま撫でてて……」

純也　「（口で胸の愛撫を続ける）」

純也　「（口でもう片方の胸も愛撫長め）」

純也、胸を愛撫したまま下着の中へ手を滑らせ秘部に触れる。（ＳＥ）

ヒロイン「あ、純也さん……」

純也　「（胸から口を離す）、ん？」

ヒロイン「下、脱ぎます……？」

純也　「うん、いい……？」

ヒロイン、頷く。

【①：下】

純也　「（ヒロインの脚元に移動）」

純也　「……ちょっと腰上げて」

ヒロイン、腰を浮かす。

純也　「（ヒロインを脱がす）」

【①寄り】

純也　「（ヒロインの傍に戻る）……（キス一回）」

純也　「……触るよ」

純也、手でヒロインの秘部を愛撫。

純也　「（キス数秒）」

【①寄り：徐々にやや下】

純也　「（唇から首元へ少しずつ下がりながらキスをしていく）」

純也　「（また口で胸を愛撫長め）」

純也　「（胸から口を離す）」

純也、手での愛撫もやめ、ヒロインの脚元に移動。

【①：下】

純也　「……もっと脚開いて」

ヒロイン、脚を開く。

【①寄り：下】

純也　「（姿勢を下げる）……（口で秘部を愛撫長め）」

ヒロイン「……もう、もういいです……っ」

純也　「（口を離す）……もういいの……？」

ヒロイン、頷く。

ヒロイン「純也さん……」

純也　「ん？」

ヒロイン「こっち、来てください……」

純也、上へ移動。

【①】

純也　「（上へ移動）……なに？」

ヒロイン、純也をゆっくり抱き寄せる。

【①立ち：①→③寄り】

純也　「……（ゆっくり抱き寄せられる）」

ヒロイン「次……シてください……」

【①立ち：③寄り】

純也　「……うん……わかった……」

純也　「ちょっと腕ごめん、待ってて……」

【①立ち：③寄り→①】

純也　「（起き上がる）」

【①と⑨の間：低】

純也　「（下を脱ぎ、避妊具を手に取って付ける）」

※中略

【①立ち：③寄り】

純也　「（ヒロインを抱きしめる）……」

純也　「（腰を動かす息遣い長め）」

ヒロイン、純也にキス。

【①寄り】

純也　「（キスをされる）」

純也　「（深いキスをしながら、腰を動かす息遣いが少し速くなる）」

【①立ち：③寄り】

純也　「（唇を離し、少し速い息遣いを続ける）」

ヒロイン「好き……好き……」

純也　「（息遣いを続けながら）……俺も……好き……」

純也　「（息遣いを続ける）」

ヒロイン「あっ……ん、イく……」

ヒロイン、達する。

純也　「（息遣いをやめて）……はぁ……イった……？」

純也　「ごめん……俺、もうちょっと……」

ヒロイン「大丈夫です……」

純也　「……うん……ごめん……（息遣いを再開）……」

純也　「（追い込むように速めの息遣い数秒）」

純也　「……んっ、はぁ……あッ、ぁっ……んんんっ！（絶頂）」

純也　「（余韻）……あっ……んん……んっ……ッはぁ……はぁ……はぁ……」

【①寄り】

純也　「……（深いキス数秒）」

【①立ち：③寄り】

純也　「……（抱き締め合う息遣い数秒）……」

【①】

純也　「……ごめん、抜く……っ、（自身を抜き出す）……」

SE：ティッシュを抜き取る

【①と⑨の間】

純也　「（避妊具を外し処理する）……ふぅ……」

※将汰パート

【③寄り】

将汰　「（ヒロインと抱き締め合う）……」

ヒロイン「……好きです」

将汰　「っ（少しの驚き）……（小さく笑い）、うん。俺も、好き」

【①】

将汰　「（体を少し離す）」

【①寄り】

将汰　「（優しいキス数回）」

将汰　「（小さく微笑む）」

将汰　「（優しいキス長めにゆったり）」

将汰　「（キスをしながらもどかしくなってくる）……ん……んん、ん……んっ……」

将汰　「（唇を離して）、ちょっとまって……」

ヒロイン「どうしました……？」

【①】

将汰　「いや……ちょっと……ごめん……その……した、が……」

ヒロイン、気づく。

将汰　「ごめん……多分、キスも……久々だったから……」

ヒロイン「……将汰さん、仰向けになってください」

将汰　「……上？　なんで？」

ヒロイン「いいから」

【①：左を向きながら】

将汰　「……（仰向けになる）」

将汰　「……こう？」

ヒロイン、将汰に近づき手をズボンの中へ。

【②：⑧の方を向きながら】

将汰　「……っ！　えっ、あっ、なにっ――」

ヒロイン、手で愛撫をする。

将汰　「っ！　んっ……んん……ん……はぁ……（静かな喘ぎ数秒）」

ヒロイン「ごめん将汰さん、下、少し脱がせてもいい？」

将汰　「んっ……あぁ、そっか。ごめん、待って……」

将汰、自身で下を降ろす。

【①：左を向きながら】

将汰　「（下を降ろす）」

【②：⑧の方を向きながら】

将汰　「（寝転ぶ）……これで、大丈夫……？」

ヒロイン「ありがとうございます」

手での愛撫を再開する。

将汰　「はぁ……ん……んん……（静かな喘ぎ長め）」

将汰　「（ゆっくりと徐々に息が荒くなり声も出てくる）」

将汰　「あっ……まって、も、出そうッ……ッ！（ヒロインの手を止める）

はぁ……はぁ……はぁ……」

ヒロイン「やめちゃうんですか……？」

【②：⑧の方を向きながら】

将汰　「っ……一緒がいい……一緒に、シたい……」

※中略

将汰　「え……俺が？」

将汰　「（ヒロインにゆっくり押し倒される）」

ヒロイン「今日は、私がします」

将汰　「え、シてくれるの……？」

ヒロイン「将汰さんお疲れなので」

将汰　「あ、疲れてるから……？（笑）　あはは」

将汰　「ん、じゃあ、お願いします……」

ヒロイン、ゆっくり挿入する。

将汰　「……ん……（挿入されていく）……はぁ……っ、大丈夫？」

ヒロイン、頷く。

将汰　「……よかった……」

ヒロイン、ゆっくり動き始める。

将汰　「（ゆっくりと気持ちよさそうな息遣い少し長め）」

ヒロイン、腰遣いを速める。

将汰　「（息遣いが徐々に速くなる）」

将汰　「あ……ん……はや……」

将汰　「（速い息遣い数秒）」

ヒロイン、動きが止まる。

「ごめんなさい……ちょっとまって……」

将汰　「っ（ヒロインの動きが止まる）……あぁ、疲れちゃった？」

ヒロイン「ごめんなさい……」

将汰　「大丈夫だよ……じゃあ、こっち」

【①立ち：⑦寄り】

将汰　「っ（ヒロインを引き寄せて抱きしめる）……」

将汰　「このまま、俺が動いてもいい？」

ヒロイン、頷く。

将汰　「（小さく笑う）……（腰を動かす息遣い）」

将汰　「（深いキス長め）」

将汰　「（息遣いが速くなっていく）」

将汰　「……ごめん……俺、そろそろ……ッ」

将汰　「（速い息遣い数秒）」

将汰　「んんッ……出る……ッ！　んんッ！（絶頂）」

将汰　「（余韻）……んん……んんんっ……はぁ……はぁ……」

将汰　「あ……一緒に、イけた……？」

ヒロイン、頷く。

将汰　「……そっか……よかった……」

【①寄り】

将汰　「（深めのキス数秒）」

将汰　「はぁ……はぁ……」

ヒロイン、体を起こす。

ヒロイン「抜いて大丈夫ですか？」

※共通パート

ヒロイン、頷く。

【①】

純也　「ん……ちょっと待って……（下を脱ぐ）……」

ヒロイン、純也にキス。

【①寄り】

純也　「（キスをされる）、（深いキス数秒）」

純也　「じゃあ――」

【⑮】

将汰　「――ちょっと」

【①】

純也　「うわッびっくりしたぁ……起きてたの……？」

将汰　「起きちゃったんですよ。寝返り打ったら、なんか始まっててびっくりしました。おかげで目ぇ覚めちゃいましたよ……」

純也　「だからって脅かさなくてもいいだろ」

ヒロイン、純也に抱き着く。

【①立ち：⑦寄り】
純也　「ん？」

ヒロイン「ごめんなさい……」

【⑮】
将汰　「あ、いや、ごめん、謝らせたかったわけじゃ……」

【①立ち：⑦寄り】
純也　「ほらぁ、お前が脅かすからびっくりして俯いちゃったじゃん」

【⑮】
将汰　「いやだって全然気づいてくれないから……」

【①立ち：⑦寄り】
純也　「ほら、大丈夫だから顔上げて」

ヒロイン、恐る恐る顔を上げる。

【①寄り】
純也　「（小さく笑い）、こっち……（深いキス数秒）」

純也　「……俺はこのまま続きしたいんだけど……君はどう？　もうやめとく？」

ヒロイン「……したい、です……」

純也　「……うん、わかった」

【⑮】

将汰　「……ねぇ」

ヒロイン「？」

【⑯】

将汰　「純也さんとシたあと……俺とも、シてくれる……？」

ヒロイン「……（頷く）」

将汰　「……ありがと」

【②寄り】

純也　「……お前もしかして、結構前から起きてた……？」

【⑯】

将汰　「っ、だ、だって声かけていいかわかんないし、そういうことしてたら……っ」

【②寄り】

純也　「まぁそりゃそうだよな、ごめん」

【①寄り】

純也　「じゃあ、このまま続けても大丈夫……？」

※中略

純也　「（耳を愛撫数秒）」

純也　「（激しい息遣い）、もうッ……」

純也　「（追い込むように激しい息遣い数秒）」

【①寄り】

純也　「んんッ（キス）、んんんんッッ！（キスしたまま絶頂）」

純也　「……んっ……んんッ……ん……（余韻から続くように深いキス数秒）」

純也　「……はぁ……はぁ……はぁ……ごめん……最後激しくして……大丈夫？」

ヒロイン、頷く。

純也　「……あ……君もイけた……？　（安心したように笑い）、よかった……」

純也　「（優しくキス一回）」

【①】

純也　「……ん、（ヒロインから自身を抜く）……はぁ……」

【②】

純也　「……（避妊具を外す）」

ヒロイン、純也を呼ぶ。

純也　「ん？　なに？」

ヒロイン、将汰に視線を向ける。

純也　「（将汰を見る）ん？　（小さく笑い）、顔伏せてる……行ってやって」

ヒロイン、将汰の傍に寄る。

将汰、膝を抱えて俯いている。

ヒロイン、将汰を呼ぶ。

【⑧】

将汰　「……（顔を上げる）」

【①立ち：③寄り】

将汰　「（ヒロインを抱き締める）……（少し荒い呼吸）はぁ……はぁ……」

【①寄り】

将汰　「（深いキス数秒）」

将汰　「ごめん……もう、限界で……」

将汰　「（深いキス数秒）」

将汰　「……純也さんとシてる君の声聴いてたら……（深いキス数秒）」

将汰　「（深くキスをしたまま、ヒロインを押し倒す）」

将汰　「（深いキス）」

将汰、キスしたままヒロインの秘部に触れる。

将汰　「（深いキス数秒）……ごめん、もう挿れたい……」

ヒロイン、頷く。

【①】

将汰　「（少し急いた様子で下を脱ぐ）」

【①寄り】

将汰　「はぁ……挿れるよ」

将汰　「（キス数秒）、んッ……んんんッ……！（キスしながらすんなり挿入）」

将汰　「はっ……すごい……すんなり、入った……」

将汰　「んんッ（キス）……（キスをしたまま少し激し目に腰を動かす息遣い数秒）」

将汰　「（唇を離す）、（少し激し目に腰を動かす息遣い数秒）」

将汰　「ん、んんん……はぁ、気持ちいっ……（腰を動かす息遣い）」